

2015年(平成27年)3月1日(日曜日)

女性の力生かし復興へ

山形で「みやぎ・やまがた交流会」 パネル討議、分科会

第9回「みやぎ・やまがた地域を超えてチャレンジする女性の交流会」が28日、山形市のホテルメトロポリタン山形で開かれ、パネルディスカッションなどを通じて、女性の力を生かした東日本大震災からの復興について考えた。

みやぎ・やまがた女性交

流機構(井上弓子会長)と東北活性化研究センターが両県で交互に開催。約120人が参加し、パネルディスカッション、ランチ交流会、「女性の起業と経営」「女性の強みを活かすコミニティーづくり」「人口減少と女性の活躍の推進」その課題は」をテーマにし



「つながる つたえる つくる 女性の力」をテーマに行ったパネルディスカッション―山形市・ホテルメトロポリタン山形

た分科会を開いた。パネルディスカッションでは、「つながる つたえる つくる 女性の力」をテーマに、東北公益文科大教授の伊藤真知子さんがコーディネーター。本県のNPO法人理事長や宮城県の商工会女性部副部長らが「人とのつながりがあつて

これまで頑張つてこられた」「県同士や市町村の連携がないとできないことが多い。つながることが広がりを生む」などと、これまでの経験を踏まえながらアドバイスしていた。